

第4回都市部におけるコミュニティの発展方策に関する研究会(2月16日開催) における主な議論について

資料2

【取りまとめに向けて】

- 取りまとめの前提として、地域自治をきちんと進めていくべきという方向性からスタートした方が良い。
- マンションについて、区分所有に限定されるのか、賃貸を含むのか、最初に定義が必要。
- 「マンション住民と地域住民との関係」、「災害弱者等の名簿保有の問題を中心とした防災面における自治会等の役割」という2つのテーマを相互にリンクさせることが重要。
- マンションと地域の連携手法や名簿情報の取扱いなど、具体的に参考事例を示せると良い。
- マンション管理組合と自治会や自主防災組織を完全に同列に扱うのではなく、多くの区分所有者が居住者として住むという実態を踏まえ、現実的にコミュニティを支えるマンション管理組合を地域のパートナーとして位置づけるという方向性が重要ではないか。
- 防災活動における消防団の役割など、マンションと地域を結ぶ第三者的な役割が重要。
- 防災面に限らず、防災を一つのきっかけとして、平常時や地域の安全・安心に果たす自治会等の役割についてクローズアップしてほしい。
- 行政としても縦割りではなく、ワンストップ的に横断的に取り組むことの重要性について触れてほしい。